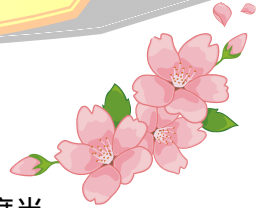


兵庫県男女共同参画推進本部

ひょうご 男女共同参画ニュース



平成25年度県予算案 ~ 男女共同参画社会づくりの推進 ~

県では2月18日、平成25年度当初予算案を発表しました。一般会計は前年度当初比579億円減の1兆9,581億円で、5年ぶりに2兆円を割り込みました。

男女共同参画に関連する予算については、女性のチャレンジ支援、人材養成とネットワークづくり、互いに支え合う家庭づくり、DV対策の推進の4つの柱で構成し、現在開会中の第317回定例県議会での議決を経て成立します。

女性のチャレンジ支援

ひょうご女性再就業応援プログラムの実施

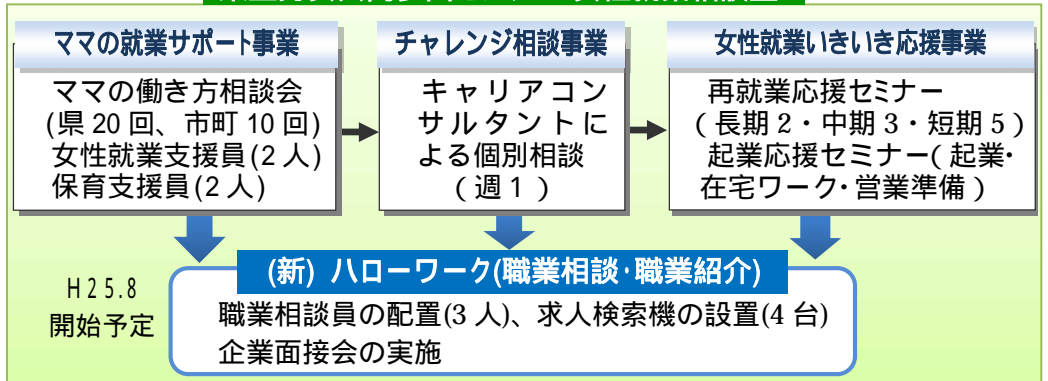
25,235千円

出産、育児等で離職し、再就業を希望する女性を支援するため、県立男女共同参画センターの女性就業相談室にハローワークを併設し、グループ相談から職業紹介まで、ワンストップサービスを行う。

(新)女性起業家支援事業の実施 10,000千円

(新)在宅ワーク等支援事業の実施 10,202千円

県立男女共同参画センター 女性就業相談室



情報提供

・保育所、認定こども園
・放課後児童クラブ
・病児・病後児保育 など

・ひょうご仕事と生活センターによる、仕事と生活の両立支援

人材養成とネットワークづくり

男女共同参画推進員の活動支援 1,225千円
男女共同参画リーダー養成講座の開催 446千円

互いに支え合う家庭づくり

(新)子育て家庭応援テレビ番組の制作・放送 12,679千円
(拡)親子で学ぶ防災・減災体験学習の支援 6,209千円

DV対策の充実

DV防止対策の充実 15,284千円
(新)県DV対策基本計画の改定
DV・児童虐待防止に向けた教育推進事業の実施 4,148千円

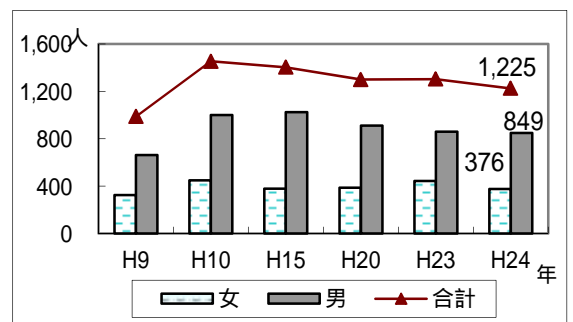
女性自殺者減少に・・・

警察庁から公表された平成24年の自殺者数(速報値)によると、全国では27,766人で、平成10年以降14年ぶりに3万人を割り込みました。

本県は1,225人で、前年(1,303人)より78人減少しました。これまで増加傾向にあった女性についてみると、376人で、前年(444人)より68人減少しています。

依然として男性が7割を占め、全国で8番目に多いのが本県における自殺の現況です。

自殺者数の推移(兵庫県) (注)警察庁調べ



(問) 県男女家庭課 TEL 078-362-3160



2/13 マザーズ就職面接会@イーブン

今回初めての開催となる就職面接会は、出産・育児、介護等で退職した後、再就職をめざしている方や、仕事と子育ての両立をめざす方を対象としたものです。

県立男女共同参画センターでは、昨年5月に「女性就業相談室」を開設し、グループ相談や個別相談から再就職セミナーまで切れ目のない支援を実施しており、実際に就職へ結びつけるため、兵庫労働局・ハローワークと協働での開催が実現しました。

当日は、勤務時間や出勤日数の相談が可能な「仕事と子育てを両立しやすい求人」をはじめ、事務、販売、営業、介護、看護など様々な職種、パートタイムやフルタイムの勤務形態、なかにはパートタイムからフルタイムへの登用実績のある事業所の求人など合計10社23種の求人に対し、51名の求職者が参加し、会場には熱気と緊張した空気が張り詰めていました。

午前中に開催された再就職セミナーで「面接技法」を学び、そのまま面接に臨んだ参加者もあり、「学んだことを出し切れたと思う。あとは結果を待つだけです。」と上気した顔で語っていました。



動機や意欲を伝える参加者



開始前から受付に並ぶ参加者



求人票を熱心に閲覧 面接の順番を待つ参加者



2月 防災・減災体験セミナー in 中播磨・西播磨・淡路・神戸

昨年10月に作成した『母と子の防災・減災ハンドブック地域版』を活用し、普段からの心構えなどについて地域や家庭で取り組む契機とするため、親子や家族が防災・減災について体験し、楽しく学べるセミナーを県内10地域で開催しています。2月は、下表のとおり、中播磨を皮切りに西播磨、淡路、神戸の各地域で開催しました。

中・西播磨地域では、東北で支援活動を行った菅野さんがセミナーを進行。グループワークや防災食の試食体験、新聞紙を活用した食器作成体験などを行い、防災・減災への認識や関心を深めたセミナーとなりました。

淡路地域では、講師の和田さんが家の模型を使って、災害時の対応や避難方法を説明。その後、毛布を使ったタンカ作成と救助体験、卵の殻をがれきにみたくてその上を歩くシミュレーション体験などを行いました。

また、神戸市危機管理センターで開催した神戸地域では、災害時に持ち出す品を家族で選び、同じ重量の水を背負う体験などを行い、日々の暮らしの中にある防災・減災の知恵や視点を学びました。

参加者からは「新しい発見があった」「早速家に帰って実践してみたい」等の声が聞かれました。

開催日・場所	講師	ワーク以外の体験内容
2/9(土) イーグレひめじ	NPO法人生涯学習サポート兵庫 菅野 将志さん	新聞紙食器作成体験、 防災食試食体験、簡易トイレ・かっぱ作成実演
2/10(日) たつの市揖保川総合支所		
2/17(日) 洲本市文化体育館	ファザーリングジャパン関西 和田 恵明さん	即席タンカ作成と救助体験、がれき(卵の殻)の上を歩く体験
2/23(土) 神戸市危機管理センター	NPO法人 兵庫県防災士会	ぼうさいダック、災害時の非常持ち出し品ゲーム、新聞紙食器作成体験

今年度最後の開催地は阪神南地域です！

日時 3月28日(木) 10:00～12:00
 場所 尼崎市防災センター
 定員 30名程度(先着順)
 対象 5歳以上の子どもとその保護者、
 防災・減災に関心のある方など
 内容 地震の揺れや煙を実際に体験
 ビデオで地震や火災について学ぶ
 消防指令センター・展示物の見学

(問)県立男女共同参画センター 078-360-8550



県内市・地域・企業の取り組み

伊丹市

防災・減災フェア ～家族いっしょに学ぼう！～

参加者募集

阪神北地域での防災・減災体験セミナーでは、会場となる伊丹市立女性・児童センター全館で開催！防災ゲームや避難所体験など、親子や家族で楽しく学べる防災・減災体験メニューに参加して、カエルポイントを集めれば、お目当てのおもちゃと交換できます！参加費無料、申込不要で、参加自由です！

日時 3月23日(土) 10:00～12:30

会場 伊丹市立女性・児童センター

防災・減災体験メニュー(主なもの)

「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」の

活用術・説明 3・11現地報告

避難所体験 ロープ結び

防災すごろく・防災ゲーム

非常食(アルファ化米)の試食 など

東日本大震災の被災地で作られた小物の販売もあります。

防災体験って、とっても楽しそう！



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

男女共同参画推進員阪神北地域ブロック事業報告

2/10 子どもの笑顔が地域をつなぐ

今回の基調講演と情報交換会は、会場の三田市まちづくり協働センターに、地域づくりや子育てに関心のある方など51名もの参加がありました。

会は、応援メッセージの詰まった絵本の読み聞かせで始まりました。続いて、講師である勝木洋子氏(神戸親和女子大学教授)から、世界から見た日本や男女共同参画基本計画やまだある学校での隠れたカリキュラム、男女混合名簿の意義などの説明とともに、子どもたち一人ひとりが自分らしく生きられるようにと熱く語られました。

後半では、楽しいワークを交えてグループごとに個人や子育て支援NPOなどの活動紹介をしました。全体で情報を共有し合った後、講師から、「一人ひとりが大事、みんなが大事、誰もがパワーをもっているはず。世界はこうだよという話をしつつ、生活に密着したことで行政ができないことを地域でやっていきましょう」との講評があり、今後の皆さんの活躍や積極的な交流が期待されます。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

男女共同参画推進員東播磨地域ブロック事業報告

1/30 女性の働き方講座

なりたい自分になるための第一歩を踏み出してもらえるよう、まずはライフキャリアデザインを描いていく講座を、高砂市役所南庁舎2階会議室において開催しました。



講師として、ひょうご仕事と生活センターから、県内各地での講座講師や企業への相談に向いていく外部相談員 布谷由美子氏を迎えました。講座は、受講者21名が4～5人ずつのグループとなって、ワーク形式で進んでいきました。

自分史の作成、自分の強みを考える、将来のなりたい自分像・働き方など、ワークでひとつずつ確認しながら作業していくうちに、受講者の中には、自分を見つめなおすことができ、5年後の目標ができた人もいました。終了後は、グループワークで他の人の意見が聞けたことや、同じ悩みを共有できたこと、みんなが自分の考えを述べられたことがよかったなどの感想がありました。

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

がんばる企業 株式会社カワサキモーターズジャパン

【代表者】 代表取締役社長 河野 健二

【事業内容】 卸売業(バイク、ジェットスキーなど)

【所在地】 明石市 【従業員数】 179人

【URL】

<https://www.kawasaki-motors.com/>

かつて長時間労働が常態化していたというカワサキモーターズジャパン。リーマンショックの影響から経費削減が急務となり、不要



不急の残業について見直しを迫られ、手始めに社員の意識改革につなげる研修を実施しました。管理職には「労務管理研修」を行い、部下の仕事はすべて上司が管理することを徹底。結果、上司が部下一人ひとりの残業時間をチェック、指導し、大幅な短縮に成功しました。また、一般社員には、ひょうご仕事と生活センターと相談し「タイムマネジメント研修」を実施。受講した社員はそれぞれの目標と課題を設定し、1か月ごとに上司とともに評価する取組により、仕事と生活のバランスの実践につながっています。

「真の意味で仕事と生活の両立のために、時間単位で有給休暇が取得できるようにするなど、制度の見直しを進めていきたい」と、早くも次のステップを見据えています。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160



東北の仮設住宅や集会所で小物をつくっている被災女性たちがいます。彼女たちのほとんどは50代から70代の女性です。「みんなと一緒にいたい」「お金が少しでもほしい」さまざまな思いで彼女たちは今日も針を動かしています。一方で、阪神・淡路大震災の経験を活かして小物づくりを支える団体が兵庫にあります。小さな手芸品には、大きなネットワークと豊かな経験が詰まっています。「小物」を通じてつながる「兵庫と東北」、そして「女たちの物語」をご覧ください。



期間 2月25日(月)～3月23日(土)
平日9～19時、土曜日9～17時(日祝休み)
場所 県立男女共同参画センター・イーブン
展示 パネル約50点、小物・絵手紙など約40点
問合せ 県立男女共同参画センター 情報図書室
TEL078-360-8557

お父さん応援フォーラム ～男性の子育て・地域活動が社会を救う～

男性が子育てや地域活動に参画することで、男性自身や家庭・社会にもたらす好影響について考えましょう。
日時 3月18日(月) 14:00～15:40
場所 県立男女共同参画センター セミナー室
定員 50名(先着順)
内容 講演「男性の子育て・地域活動が社会を救う～父親にとってのワーク・ライフ・バランスとは～」
小崎 恭弘氏(神戸常盤大学短期大学部准教授)
事例発表「父親(男性)向け事業の紹介」
問合せ 県男女家庭課 TEL078-362-3169

第25回ひょうご女性未来会議 in こうべ 絵本がつなぐ心と心

絵本の持つ豊かな力で、多くの人々や子どもたちの心を育てるため、今何ができるかを一緒に考えましょう。
日時 4月13日(土) 13:00～15:40
場所 兵庫県公館 参加費 1,000円
プログラム 第1部 影絵・絵本の朗読
講演: 絵本作家 永田萌さん
第2部 交流タイム、リレートーク
東日本大震災復興支援グッズ等の販売もあります。
問合せ 県立男女共同参画センター TEL078-360-8550



兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口



種類	電話番号	実施日時
女性のためのなやみの相談 (女性カウンセラー)	電話相談(直通) 078-360-8551	月～土曜日 9:30～12:00 13:00～16:30
	面接相談(要予約) 078-360-8554	月～金曜日 11:00～18:40 土曜日 9:20～16:50
	法律相談(女性弁護士)	面接相談のみ なやみの相談(面接)後予約 原則毎月第2火曜日
女性のための心身の健康相談 (女性看護師)	面接相談(要予約) 078-360-8554	毎月第1・3火曜日 13:30～16:40
妊娠総合相談(助産師等)	電話相談(直通) 078-360-1388	毎月第1・3土曜日 10:00～16:00
	面接相談(要予約) 078-362-3250	毎月第2土曜日・第4水曜日 14:00～17:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話相談・面接相談 (どちらも要予約) 078-360-8554	毎月第1～4木曜日 10:00～13:00
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話相談 078-360-8553	毎月第1・3火曜日 17:00～19:00

ひょうご男女共同参画ニュース 平成25(2013)年3月号(Vol.24) 毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課
【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558 HP:<http://www.hyogo-even.jp/>
【開館時間】 月～金曜日 9:00～19:00 / 土曜日 9:00～17:00

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。